

一般会計予算決算常任委員会
産業建設分科会記録

平成29年12月8日

【開催日】 平成29年12月8日

【開催場所】 第1委員会室

【開会・散会時間】 午後0時59分～午後1時30分

【出席委員】

分科会長	中村博行	副分科会長	岡山明
委員	奥良秀	委員	河崎平男
委員	水津治	委員	中岡英二
委員	藤岡修美		

【欠席委員】

なし

【分科会委員外出席議員等】

議長	小野泰	副議長	矢田松夫
----	-----	-----	------

【執行部出席者】

副市長	古川博三	人事課長	辻村征宏
産業振興部長	河合久雄	産業振興部次長 兼農林水産課長	高橋敏明
建設部長	森一哉	建設部次長兼土 木課長	榎坂昌歳
都市計画課長	河田誠	都市計画課課長 補佐兼都市整備 係長	高橋雅彦

【事務局出席者】

局長	中村聡	書記	梅野貴裕
----	-----	----	------

【審査事項】

- 1 議案第83号、平成29年度山陽小野田市一般会計補正予算（第5回）について（産業建設分科会所管部分）

午後0時59分開会

中村博行分科会長 それでは一般会計予算決算常任委員会産業建設分科会の審査ということで、ただいまより分科会を開催いたします。議案第83号、平成29年度山陽小野田市一般会計補正予算（第5回）について、産業建設分科会所管分です。審査番号1番、歳出に係る説明を人事課からお願いします。

辻村人事課長 それでは議案第83号、平成29年度山陽小野田市一般会計補正予算（第5回）のうち、人件費全般に係る補正について御説明させていただきます。お手元の資料、議案第83号参考資料一般会計補正予算（人件費関係）説明資料3ページを御覧ください。一番下に総計というものがありますが、この部分について御説明させていただきます。このたびの人件費の補正は人事異動に伴う調整と決算を見込んでの給与等の調整を反映したものです。一般会計全体では1,737万9,000円を減額し、補正後の額を40億3,319万9,000円とするものです。費目ごとの補正額の内訳ですが、2節給料については4,292万7,000円を減額するもので、主な要因は普通退職や育児休業等に係る給料の減額等によるものです。3節職員手当等については3,062万9,000円を増額するもので、主な要因としては今年度の早期退職者分の退職手当の増と時間外勤務手当の増によるものです。次に4節共済費については、592万9,000円を増額するもので、要因としては、共済組合負担金の負担率の変動によるものです。次に7節賃金については、臨時職員の勤務実績から1,098万6,000円を減額するものです。最後に19節職員福祉費については、2万4,000円を減

額するもので、人事異動に伴う調整です。

高橋産業振興部次長兼農林水産課長 それでは農林水産課分を御説明いたします。47ページ、48ページを御覧ください。6款農林水産業費、1項農業費、2目農業総務費について、28節繰出金において地方卸売市場事業特別会計繰出金14万円を減額しております。これは平成28年度山陽小野田市地方卸売市場事業特別会計の決算に伴うものです。4目農地総務費について、28節繰出金において農業集落排水事業特別委員会繰出金105万円を増額しております。これは福田地区農業集落排水処理施設の修繕に伴うものです。以上で説明を終わります。

中村博行分科会長 それでは人事課分についての質疑に入りたいと思います。先ほど辻村課長から説明がありましたように、この資料等から質疑のある方はいますか。人件費全般ということでもありますので、よろしいでしょうか（「なし」と呼ぶ者あり） それでは農林水産課分の質疑に入りたいと思います。

岡山明副分科会長 46ページ、48ページに臨時雇賃金が発生しておりますが、これはどのような形で出ていますか。

辻村人事課長 それぞれ農林水産課、農業委員会に臨時職員がおりますけども、決算を見込んで不用額を減額させていただくというところでございます。

中村博行分科会長 決算を見込んだ調整ということですね。それでは（2）農林水産課の歳出に係る全般、45ページから52ページの上の段まで。先ほどありましたように決算を見込んだ調整、人事異動によるものが主だと思いますが、ページを追っていきましょう。45ページ、46ページで何かありますか（「なし」と呼ぶ者あり） いいですね。47ページ、48ページの中では（「なし」と呼ぶ者あり） よろしいですね。49、50ページ（「なし」と呼ぶ者あり） それでは最後に51、52ページ

であれば（「なし」と呼ぶ者あり）よろしいですか（「はい」と呼ぶ者あり）それでは審査番号1番については終了したいと思います。どうもお疲れでした。それでは15分まで休憩しましょう。

午後1時10分休憩

午後1時15分再開

中村博行委員長　それでは休憩を解きまして会議を続けます。審査番号2番、建設部関係で(1)都市計画課より歳出に係る説明をお願いいたします。

河田都市計画課長　それでは議案第83号、平成29年度山陽小野田市一般会計補正予算(第5回)の土木費・都市計画課分について説明いたします。最初に歳出から説明いたします。補正予算書の57ページ、58ページをお開き下さい。8款土木費、5項都市計画費、1目都市計画総務費、962万8,000円を減額補正し、補正後の額を11億9,103万1,000円とするものです。

補正予算書の59ページ、60ページをお開きください。28節繰出金、下水道事業特別会計繰出金727万8,000円の減額は、下水道事業特別会計において、人件費の増額と修繕料の増額に伴い下水道管理費等の事業費に係る繰出金を1,432万2,000円増額し、人件費の減額と社会資本整備総合交付金の確定に伴い下水道建設費に係る繰出金を2,160万円減額することによるものです。同じく28節繰出金、駐車場事業特別会計繰出金207万9,000円の減額は駐車場事業特別会計において、平成28年度決算に伴い繰越金が207万9,000円増額となったことによるものです。

補正予算書の61ページ、62ページをお開きください。8款土木費、5項都市計画費、5目都市再生整備事業費184万円を減額補正し、補正後の額を1億2,126万円とするものです。13節委託料、調査委

託料 1 8 4 万円の減額は、小野田駅前地区都市再生整備計画事業において、今年度に購入を予定している公園等の事業用地についての建物等調査算定業務委託が完了し、委託料が確定したことによるものです。なお特定財源の国県支出金、地方債、一般財源の補正については、歳入で御説明いたします。次に、歳入について説明いたします。

補正予算書の 1 3 ページ、1 4 ページをお開きください。1 4 款国庫支出金、2 項国庫補助金、4 目土木費国庫補助金 1, 0 8 4 万円を減額補正し、補正後の額を 1 億 7, 1 5 8 万 6, 0 0 0 円とするものです。3 節都市計画費国庫補助金、社会資本整備総合交付金 1, 0 8 4 万円の減額は、小野田駅前地区都市再生整備計画事業の今年度の交付金内示額が、要望額の 8 0 % 程度である 3, 8 4 0 万円となったことと、委託料の確定に伴う 7 3 万 6, 0 0 0 円を減額したことによるものです。小野田駅前地区都市再生整備計画事業は、平成 2 8 年度から平成 3 2 年度の 5 か年計画の事業で、今年度が 2 年目であり、事業費に対する交付金の割合は 4 0 % です。今年度は公園等の事業用地の購入費やそれに伴う建物等の補償費など、委託料の確定に伴う 1 8 4 万円の減額補正後の 1 億 2, 1 2 6 万円の事業費を執行する予定としていますが、事業費に対する交付金は 4, 8 5 0 万 4, 0 0 0 円となるため、内示額が 3, 8 4 0 万円であることから、1, 0 1 0 万 4, 0 0 0 円が不足となっています。用地購入や建物等の補償に係る関係者の方たちは本事業に対して協力的であり、早めに契約手続きを進めて欲しいとの要望も多く、また、共有名義の土地などもあることから、現在交渉中の事業用地については、年度内に契約手続きを完了することが必要であると考えています。本事業は、総事業費に対する交付金の割合 4 0 % を単年度毎の事業費で精算できない場合、5 か年の事業計画期間内において調整することができる事業であり、今年度の交付金の不足分は、来年度の事業費に対する交付金を増額することで調整したいと考えています。

補正予算書の 1 7 ページ、1 8 ページをお開きください。2 1 款市債、1 項市債、4 目土木債、8 1 0 万円を増額補正し、補正後の額を、3 億 2, 3 7 0 万円とするものです。5 節都市計画債、都市再生整備事業債

810万円の増額は、小野田駅前地区都市再生整備計画事業の今年度の交付金内示額が3,840万円に減額となったため、都市再生整備事業債の当初予算6,640万円が7,450万円に増額となったことによるものです。歳出歳入に係る説明は以上です。

次に債務負担行為について説明いたします。補正予算書の6ページをお開きください。小野田北部地区都市公園施設指定管理料は平成30年度から平成32年度までの3年間で、限度額は8,891万2,000円です。限度額は指定管理料1年間の税抜き価格を2,719万円とし、平成30年4月から平成31年9月までは税率8%、平成31年10月から平成33年3月までは税率10%で算出しています。なお、指定管理者候補者は公益社団法人山陽小野田市シルバー人材センターでしたが、先ほどの委員会で指定することに承認されました。小野田南部地区都市公園他施設指定管理料は、平成30年度から平成32年度までの3年間で、限度額は1億1,850万9,000円です。限度額の算出については、先ほどの北部と同様に平成30年4月から平成31年9月までは税率を8%、平成31年10月から平成33年3月までは10%で算出しています。なお、指定管理者につきましては嶋田工業株式会社で承認を受けております。山陽地区都市公園他施設指定管理料は平成30年度から平成32年度までの3年間で、限度額は4,035万2,000円です。限度額につきましては同様に、平成31年9月までは税率8%、平成31年10月から平成33年3月までは10%で算出しております。なお、指定管理者につきましては、公益社団法人山陽小野田市シルバー人材センターで承認を受けております。説明は以上です。御審査のほど、よろしく願いいたします。

中村博行分科会長 それでは歳出のところから質疑を求めます。57ページから62ページまでやりますが、57、58ページは先ほど説明があったとおりですので、59、60ページで質疑のある方はお願いします。「なし」と呼ぶ者あり) よろしいですか。それでは61、62ページ。

河崎平男委員 62ページの調査委託料であります。小野田駅前の都市再生整備事業で建物等の調査による確定と言われましたが、所有者等が不明である土地と建物等がありますか。

高橋都市計画課課長補佐兼都市整備係長 不明な土地、所有者はありません。

藤岡修美委員 184万円の減額というのは入札差金と捉えていいですか。

河田都市計画課長 入札による差額でございます。

中村博行分科会長 ほかにございますか。歳出の部分はここだけになりますが、いいですか（「なし」と呼ぶ者あり）それでは債務負担行為の6ページ、これは先ほど審査をしましたので十分だとは思いますが、再度質疑のある方はいますか（「なし」と呼ぶ者あり）先ほど十分質疑はされたと思いますのでよろしいですね。そうしますと、歳入関係は担当が総務文教分科会になろうかと思っておりますので、産業建設分としては控えるということになります。よろしいですか（「なし」と呼ぶ者あり）それでは審査番号2番の審査を終了いたします。お疲れでした。それでは一般会計予算決算常任委員会産業建設分科会分の審査を終了いたします。

午後1時30分散会

平成29年12月8日

一般会計予算決算常任委員会産業建設分科会長 中村博行